

これらを吸入するとぜんそくやアレルギー性鼻炎が引き起こされることがあります。室内塵中におけるダニの抗原量（死骸やフンなど）は秋に最大化しますので花粉症とっていたら意外とハウスダスト、ダニかもしれません。

- 重症化を防ぐには？ アレルゲンの除去と回避が重要
アレルゲンの除去と回避はアレルギー性鼻炎の治療の基本とされています。
「鼻アレルギー診療ガイドライン2020」に記載されている治療法では、1. 患者とのコミュニケーション 2. 抗原除去と回避 3. 薬物療法 4. アレルゲン免疫療法 5. 手術療法とあり、抗原除去と回避は非常に重要です。
- 原因となるアレルゲンを知るには？ アレルギー検査「特異的 IgE 検査」が有効
アレルゲンを除去・回避するには、原因となるアレルゲンを知らなくてはなりません。
また原因抗原は一つとは限らないため、アレルギー検査は適切な診断をサポートします。

2 学術研究発表

2023年5月20日～5月21日に開催されておりました、第72回日本医学検査学会にて弊社技師が発表を行いましたので紹介させていただきます。

【演題】
フェリチンキットFER-ラテックスRX試薬の基礎検討及び標準物質測定について

詳しくは、下記 URL をご参照ください。
<http://www.keihin.gr.jp/image/kml-pdf/gakuzyutu2023-09.pdf>

3 KMLインフォメーション 7月～9月分のお知らせ

前回メールニュースを配信しました後から現在までに発行されました「KMLインフォメーション」についてお知らせ致します。

各インフォメーションにつきましては、医院様へ随时お届けしておりますが、ご確認などに活用していただければ幸いです。

2023年7月29日 一部報告遅延のお知らせ
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2023-0729.pdf>

2023年8月29日 一部報告遅延 解消のお知らせ
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2023-0829.pdf>

2023年9月5日 検査容器変更のお知らせ
<https://www.kml-net.co.jp/information/pdf/2023-0905.pdf>

■ □ = = = = =

☑ 最後までお読みいただきまして有り難う御座いました。

編集／発行 <https://www.kml-net.co.jp/>
株式会社 京浜予防医学研究所
〒216-0042 神奈川県川崎市宮前区南野川 3-22-1

= = = = = □ ■